

渋谷キャンパス概要

國學院大學は、明治15(1882)年の皇典講究所の創立を出発点としています。当時は飯田町(現在の東京都千代田区飯田橋)に校舎がありました。大正8(1919)年に「國學院大學」と改称し、大正9(1920)年に大学令の制定に基づき大学に昇格した後、大正12(1923)年に現校地の渋谷に移転しました。この機に制定された校歌に「渋谷の岡に大學たてり」と歌われました。その後、創立80周年(昭和37年)、100周年(昭和57年)、120周年(平成14年)を契機にキャンパスが整備されています。



明治41年竣工の飯田町校舎

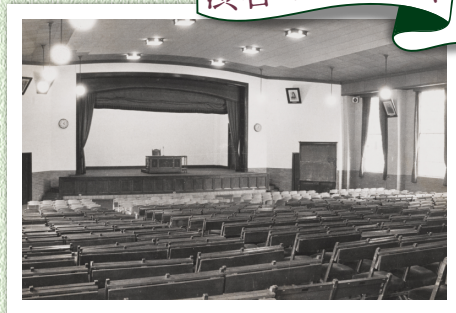
渋谷キャンパス



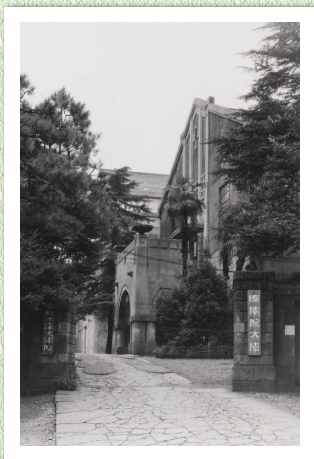
昭和10年代の渋谷校舎



根津記念図書館 閲覧室
(昭和2年～昭和35年)



大講堂(昭和10年～昭和57年)



昭和33年頃の通用門



門標と正門



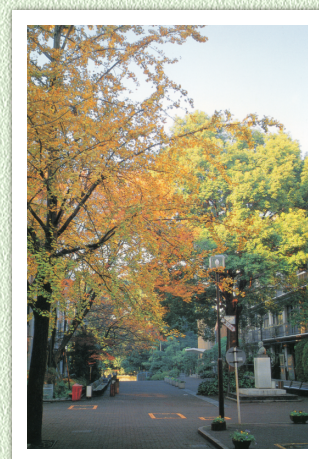
前庭・図書館・常磐松一号館(昭和41年頃)



昭和44年頃の渋谷校舎



体育館での卒業式(昭和46年頃)



中庭(平成3年頃)



正門(平成18年頃)



渋谷キャンパス(平成21年頃)



神殿(平成24年頃)